

9. 中国（地域別調査機関：公益財団法人中国地域創造研究センター）

（－：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連  (中国)	◎	－	－
	○	商店街（理事）	・今よりは状況が改善し、景気はやや良くなる。
	○	一般小売店〔靴〕（経営者）	・前年も新型コロナウイルスの影響を受けながらも、年末年始にかけては景気が回復傾向になったことから、今年も年末年始にかけて景気が回復する。
	○	百貨店（外商担当）	・余りにも否定的な報道が多いので、人々が委縮している。新型コロナウイルスの影響は想像を超えているが、ワクチン接種が一通り終了し、新型コロナウイルスがピークアウトしてしまえば、景気は回復してくる。
	○	スーパー（店長）	・8月は長雨の影響で景気が悪化したが、天候が回復すれば、今後、景気はやや良くなる。
	○	スーパー（総務担当）	・天候が回復し、商品価格が安定してくれば、景気は落ち着いてくる。
	○	家電量販店（店長）	・来客数が元に戻ってきているため、今後、景気はやや良くなる。
	○	家電量販店（企画担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、2～3か月後には、ほぼ国民全員がワクチンを接種できるため、景気は回復する。
	○	家電量販店（販売担当）	・決算期になるので、景気はやや良くなる。
	○	乗用車販売店（店長）	・新型車が来春まで随時発売される予定であり、明るい話題として盛り上がっていく。
	○	その他小売〔ショッピングセンター〕（支配人）	・今後も新型コロナウイルスの動向に左右されるが、今回の第5波が収まり、新型コロナウイルスの感染が落ち着けば、年末の景気は今よりも改善する。
	○	バー（経営者）	・緊急事態宣言が解除されれば、景気はやや良くなる。
	○	タクシー運転手	・今が最悪の状況なので、今後はやや良くなる。
	○	観光名所（館長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が予定どおり進めば、人の動きも出てくる。
	□	商店街（代表者）	・若いメンバーが新しいイベントなどを企画して、新型コロナウイルス禍でのにぎわいづくりに尽力しているが、すぐに効果は上がらない。景気はしばらくは現状と変わらない状況で推移する。
	□	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの影響が続く限り、来客数や売上が減少する状況は変わらない。
	□	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの影響が続く、人が出歩かず、特に衣料品の需要が落ち込んでいるため、景気は良くならない。
	□	百貨店（経理担当）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、景気が回復することはない。
	□	百貨店（営業担当）	・一旦は景気が落ち着くかもしれないが、新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでも感染者が出る限り、回復の見通しが立たない。前年と比べ売上が厳しい取引先も多く、地方店などは運営自体が難しくなっていく。
	□	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染者数が減少しない限り、来客数は増加しない。
	□	百貨店（営業企画担当）	・東京パラリンピック終了後の政府の対策に左右されるが、今のままでは新型コロナウイルスが終息しない状況が続く。
	□	百貨店（外商担当）	・8月27日からの緊急事態宣言の発出で、今後一層、客の購買意欲が低下し、景気は厳しい状況になる。
	□	スーパー（店長）	・緊急事態宣言が発出されるが、近隣の商業施設の状況や飲食店の時短営業を考えると、今後も景気は変わらない。
	□	スーパー（店長）	・今後も来客数の減少が続く。
	□	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスの影響が続くため、景気は変わらない。
	□	スーパー（店長）	・緊急事態宣言の発出もあり、現状よりも客の来店頻度が低下する。商圏内でも新型コロナウイルスの新規感染者数が増加してきており、先が見えない状況である。商圏内の所得についても、減少傾向にあり、消費自体も冷え込む可能性がある。
	□	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスの感染が落ち着くまでは現状は変わらない。
□	スーパー（業務開発担当）	・安心して買物に出掛けられるような環境にならないと今後も厳しい状況が続く。	

□	スーパー（営業システム担当）	・新型コロナウイルスの新規感染者数が増加傾向にあるものの、積極的に自粛する傾向がないため、内食需要はこれまでと変わらない。
□	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスの影響で、まだまだ先行き不透明な状況が続く。
□	コンビニ（副地域ブロック長）	・緊急事態宣言が延長すれば、状況は変わらない。新型コロナウイルスのワクチン接種が進むと、感染者数が減少するが、いかに、近隣の客相手に商売をしていくかが今後の鍵となってくる。
□	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が続くため、景気は変わらない。
□	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で買物を我慢していた客が、最近、徐々に戻ってきているが、景気はすぐには回復しない。
□	衣料品専門店（代表）	・今後も新型コロナウイルスの感染が拡大し、緊急事態宣言の発出が繰り返されるようであれば、景気は良くならない。
□	家電量販店（店長）	・9月にイベントを計画していたが、新型コロナウイルスの影響で中止となる。こうした状況が続く限り、景気は変わらない。
□	乗用車販売店（営業担当）	・半導体不足の影響もあり、新車の納期が遅れ、客が中古車の購入に流れるため、景気は良くならない。
□	乗用車販売店（営業担当）	・世界的に新型コロナウイルスが終息しなければ、半導体不足も解消されず、厳しい状況になる。
□	乗用車販売店（営業担当）	・来客数や販売台数から判断すると、今の状態が続きそうである。
□	乗用車販売店（営業担当）	・販売台数が低迷しており、前年超えが難しい状況が続いている。部品の調達ができず、新車の製造が遅れているため、今後も景気は良くならない。
□	自動車備品販売店（経営者）	・新型コロナウイルス感染症が終息しない限り、売上の増加は見込めない。
□	その他専門店 [和菓子]（経営者）	・新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないため、景気は変わらない。
□	高級レストラン（事業戦略担当）	・景気は新型コロナウイルスの動向に大きく左右されるため、感染が落ち着けば、少しは元の状態に戻ってくる。
□	一般レストラン（経営者）	・もう誰もが新型コロナウイルスのワクチン頼みで、感染が終息することを期待しておらず、客の外食需要が高まる望みも薄いため、景気は変わらない。
□	一般レストラン（店長）	・まん延防止等重点措置が緊急事態宣言に切り替わり、期間も更に延長される可能性がある。今までも時短営業と解除の繰り返しを続けており、根本的な解決にはなっていないため、景気はすぐには回復しない。
□	観光型ホテル（営業担当）	・景気が良くなる見込みがない。
□	都市型ホテル（企画担当）	・見通しが全く立たない状況に変わりはない。先行受注があっても、新型コロナウイルスの感染状況次第であつという間にキャンセルになってしまうため、景気は変わらない。
□	タクシー運転手	・9月から飲食店等に対する時短営業や休業の要請が開始されるため、一時的に人流が滞るかもしれないが、現状よりは悪くならない。ただ、新型コロナウイルス発生以前の状況までは回復しない。
□	通信会社（企画担当）	・新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないと、生活必需品以外の購買に弾みにつかない。
□	通信会社（経理担当）	・緊急事態宣言が発出され、客の自粛傾向が続くため、景気の先行きは不透明である。
□	テーマパーク（管理担当）	・政府による利権絡みの政策が終わらない限り、景気は回復しない。
□	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が続くため、景気は変わらない。
□	設計事務所（経営者）	・新型コロナウイルス感染症の先行きが見えてこない、住宅などの引き合いは増加しない。
□	設計事務所（経営者）	・新型コロナウイルス感染症の先行きが不透明ななか、建材の一部が値上がり傾向で工事費が定まらないこともあり、工事契約になかなかつながらないことから、今後も景気は良くならない。
▲	商店街（代表者）	・子供服の需要が大幅に減少しているため、今後、景気はやや悪くなる。

▲	一般小売店〔食品〕（経営者）	・新型コロナウイルスの状況が好転せず、食品の購買動向もデフレ基調で推移しているため、景気はやや悪くなる。
▲	一般小売店〔茶〕（経営者）	・輸出先の国で新型コロナウイルスの感染が拡大し、ロックダウンが相次いでいるため、消費が低下し、ここに来て、海外の売上が減少し始めている。このため、今後、景気はやや悪くなる。
▲	一般小売店〔印章〕（経営者）	・景気が良くなる要素が全くない。
▲	一般小売店〔洋裁附属品〕（経営者）	・緊急事態宣言が発出されるので、景気はますます悪くなる。
▲	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染状況の改善には程遠い状況で、県内に緊急事態宣言が発出されると、来客数の更なる減少が避けられない。
▲	百貨店（売場担当）	・変異株の発生で新型コロナウイルス感染症も予断を許さない状況となっており、今後、半年は今の厳しい状況が継続する。
▲	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルス禍で先行きの見通しが立たないため、景気はやや悪くなる。
▲	スーパー（財務担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、外食の機会が増加することにより、巣籠り需要が減少し、売上が前年割れとなる。
▲	コンビニ（エリア担当）	・穀物の国際価格の高騰、油脂類や糖類の価格上昇、軽油などエネルギーコストの上昇で、今年中に一部製品の価格改定を実施することになったため、今後、販売量が少し減少する。
▲	コンビニ（支店長）	・新型コロナウイルスの動向次第であるが、景気はやや悪くなる。
▲	家電量販店（店長）	・景気が上向く要因が見当たらず、前年に巣籠り需要で上向いた反動もあるので、今後、需要が前年割れすることが予想される。
▲	乗用車販売店（業務担当）	・新型コロナウイルスの影響が多岐に及んでおり、生産工場も相次いで停止していることから、今後の見通しがまるで立たない。
▲	住関連専門店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大が続けば、来客数が更に減少する。
▲	その他専門店〔布地〕（経営者）	・政府の新型コロナウイルスに対する考えが甘く、新型コロナウイルスを抑えることができていないため、今後、景気はやや悪くなる。
▲	その他専門店〔土産物〕（経営者）	・緊急事態宣言が再び発出され、観光の人数が見込めなくなったことから、景気はやや悪くなる。
▲	その他小売〔ショッピングセンター〕（管理担当）	・新型コロナウイルスの感染者数が増加傾向にあり、緊急事態宣言も発出されるため、景気が良くなる見通しが立たない。
▲	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの家庭内感染に対する懸念から、売上をある程度支えていたファミリー層の利用が減少する可能性があるため、景気はやや悪くなる。
▲	都市型ホテル（企画担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の効果が目に見えないため、今後も楽観視はできない。新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めが掛からないのであれば、景気は更に厳しい状況になる。
▲	都市型ホテル（総支配人）	・秋のトップシーズンを迎え、大会や修学旅行などの先行予約はある。ただ、今後の新型コロナウイルスの感染状況次第で、先行きは不透明になる。
▲	旅行代理店（経営者）	・今年で、全ての人の新型コロナウイルスのワクチン接種が完了すれば、来年度から景気の回復が期待できるが、それまでは景気は回復しない。
▲	旅行代理店（支店長）	・修学旅行を始めとする学校行事が中止に追い込まれる可能性が更に高くなっている。また、個人旅行も緊急事態宣言の影響により改善が見込めない。
▲	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの影響が続き、客が外出を控えるため、景気はやや悪くなる。
▲	通信会社（営業担当）	・今後、緊急事態宣言の発出により、経済活動が停止するのは避けられない。
▲	放送通信サービス（総務経理担当）	・新型コロナウイルス感染症の長期化による家計への影響で、景気はやや悪くなる。

	▲	通信会社（工事担当）	・緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の影響で、景気はやや悪くなる。
	▲	テーマパーク（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染者数の増加が続くため、景気はやや悪くなる。
	▲	観光名所（管理担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大が収まらないこと、休館が多くなると、通常営業になっても、客の戻りが鈍くなる傾向があることから、景気はやや悪くなる。
	▲	ゴルフ場（営業担当）	・今後の予約状況は、新型コロナウイルスの動向により大きく左右されるため、現在の感染状況から判断すると、景気はやや悪くなる。
	▲	競艇場（企画営業担当）	・西日の影響により、舟券の発売時間が短縮されるため、売上が減少する。
	▲	設計事務所（経営者）	・新型コロナウイルスの感染が再び拡大し、問合せや来客数が減少する。
	▲	住宅販売会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で、景気はやや悪くなる。
	▲	住宅販売会社（営業所長）	・新型コロナウイルス感染症の終息の見通しが立ち、将来に対して希望が持てる社会になるような国策を期待する。閉塞感のあるなかで、社会が消費拡大に動いている様子がないので、今後、景気はやや悪くなる。
	×	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの影響が続くため、景気は悪くなる。
	×	一般小売店〔眼鏡〕（経営者）	・今後、新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでも、国の自粛の方針は変わらず、体力の弱い業種の倒産や廃業が増加する。
	×	百貨店（販売計画担当）	・新型コロナウイルス禍での外出自粛、将来不安、個人所得の不安定により、需要の減少が続くため、景気は悪くなる。
	×	スーパー（販売担当）	・中国を始めとする海外生産の商品について、輸入の段階で多々遅延が発生しており、カテゴリーによっては店頭が品薄状態になっている。あらゆる面で新型コロナウイルス感染症の終息が見えない状況では、景気は良くならない。
	×	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルス感染症が終息しない限り、来客数や売上の減少が続く。
	×	乗用車販売店（統括）	・新型コロナウイルスや半導体不足の影響で、先行きが不透明なことから、景気は悪くなる。
	×	一般レストラン（経営者）	・これまで何度も景気の悪い時期があって、その都度、今が最悪の状態だと思っていたが、依然として景気の悪い状態が続いている。今後、更に景気が悪化する懸念がある。
	×	観光型ホテル（宿泊担当）	・緊急事態宣言が発出されたため、今後、景気は悪くなる。
	×	観光型ホテル（副支配人）	・まん延防止等重点措置から緊急事態宣言に移行することにより、休館が余儀なくされ、宿泊の予約も全てキャンセルになってしまう。新型コロナウイルスの感染者数が一気に減少しない状況では、今後の見通しが立たず、景気は悪くなる。
	×	タクシー運転手	・今後も乗車率の上昇が期待できない。
	×	通信会社（広報担当）	・このまま、しばらくは客の購買行動が余りみられない。客が必要最低限の物しか購入しないという方向性に変わりがいないため、景気は悪くなる。
	×	テーマパーク（業務担当）	・緊急事態宣言の発出で臨時休園となるため、景気は悪くなる。
	×	美容室（経営者）	・新型コロナウイルス禍の生活が1年半続き、客に生活を見直す動きがあるが、新型コロナウイルス発生前の状況に戻らない限り、景気は回復しない。
	×	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスの感染が拡大し、先行きが不透明であるため、景気は悪くなる。
企業 動向 関連  (中国)	◎	輸送用機械器具製造業（経営者）	・厳しい状況が続いているが、2～3か月後には景気は良くなる。
	○	繊維工業（監査担当）	・閑散期となり、例年どおり荷動きはほとんどないが、人の動きが戻りつつあるので、今後、売上が増加する。
	○	化学工業（総務担当）	・新型コロナウイルス感染症が終息すれば、景気は良くなる。
	○	通信業（営業企画担当）	・ICTやIoTへの投資が計画どおり推移し、取引先の将来への投資も続く。
	□	木材木製品製造業（経理担当）	・新型コロナウイルスの変異株による感染拡大がしばらく続くため、今後も景気の回復は望めない。
	□	窯業・土石製品製造業（総務経理担当）	・当面は現在の生産量を維持する。大口案件の生産が佳境に入っており、現場の多忙感が継続する。

	□	鉄鋼業（総務担当）	・受注量は高位安定しており、当面は減少しないため、景気は変わらない。
	□	鉄鋼業（総務担当）	・今後も景気に大きな変化はない。
	□	非鉄金属製造業（業務担当）	・電子材料素材関係の受注は当面堅調に推移する。
	□	輸送用機械器具製造業（経営企画担当）	・先行きの不透明感が改善される材料がないため、悪い状況が続く。
	□	建設業（経営者）	・国土交通省の予算要求額から公共投資は減少しないと判断されるので、年度末にかけて景気の大きな変化はない。
	□	建設業（総務担当）	・今後も条件が有利な物件を選んで受注できるだけの仕事量を維持する。
	□	輸送業（支店長）	・個人や会社関係の荷動きが停滞しているため、今後も景気は良くならない。
	□	輸送業（総務・人事担当）	・新型コロナウイルス対策に苦慮している現状では、景気の回復は難しい。
	□	不動産業（総務担当）	・9月単月の需要は見込めるが、それ以降は今月と変わらない。
	□	広告代理店（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響が続き、客からの情報でも受注が上向き様子がないため、景気は変わらない。
	▲	農林水産業（従業員）	・緊急事態宣言が発出されたため、景気はやや悪くなる。
	▲	食料品製造業（経営者）	・緊急事態宣言が発出されると、経済の循環に支障が生じ、消費がかなり低迷するため、景気はやや悪くなる。
	▲	金属製品製造業（総務担当）	・工作機械業界の客から受注は回復傾向であると聞いているが、当社が得意とする大型機種はそれほど増加する見込みがない。また、鉄の原材料価格が高止まりしていることに加え、10月から更に上昇するため、価格の上昇を生産量で補っていくしかない。
	▲	電気機械器具製造業（総務担当）	・全国的にも新型コロナウイルスの感染者数が増加傾向にあり、先行きは不透明である。
	▲	輸送業（総務担当）	・新型コロナウイルスの感染が拡大し、緊急事態宣言が全国的に発出されているため、今後、景気はやや悪くなる。
	▲	金融業（貸付担当）	・今後しばらくの間、全国的に新型コロナウイルスの感染拡大が続き、人々の行動が制約され、消費が停滞するため、全体的に企業の売上が減少する。
	▲	金融業（融資企画担当）	・地元完成車メーカーの国内生産は、新型車の販売不振や半導体不足が続くことから、当面は低水準にとどまる。このため、系列の自動車部品メーカーの受注も低水準が続く。
	▲	会計事務所（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいるにもかかわらず、緊急事態宣言が発出され、新型コロナウイルス感染症が終息する兆しがないため、今後、経済活動の水準が全般的に低下する可能性がある。
	×	一般機械器具製造業（総務担当）	・半導体不足により、仕入れ部品や製品が入ってこないため、景気は悪くなる。
雇用 関連  (中国)	◎	—	—
	○	人材派遣会社（社員）	・企業側の求人は少しずつ増加しており、今後は求職者といかにマッチングできるかに懸かってくる。
	○	求人情報誌製作会社（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、景気はやや良くなる。
	○	民間職業紹介機関（求人・人材採用担当）	・求人数が増加していることから、今後、景気はやや良くなる。
	□	人材派遣会社（支店長）	・新型コロナウイルス禍で、転職や就職に慎重な人が増え、すぐというよりは好条件がそろえば就職しようとする求職者が多くなっているため、求人数の増加に対して求職者数の伸びがそこまでない。このため、今後も景気は変わらない。
	□	職業安定所（所長）	・理美容業では利用者のヘアカットの間隔が空き気味となり、娯楽業では外出自粛により来客数が減少するなど、新型コロナウイルスの影響が続いており、求人募集に至らないことから、今後も景気は変わらない。
	□	職業安定所（雇用関連担当）	・県内でも新型コロナウイルスの感染が拡大しているため、企業は業績見通しを立てにくく、求人活動にも影響が出ている。一方で、求職者にも新型コロナウイルスのワクチン接種終了後に求職活動を再開したいと考える人がいる。こうした状況であるため、景気はすぐには回復しない。

□	民間職業紹介機関（職員）	・まん延防止等重点措置から緊急事態宣言に切り替わり、回復に向かい出した景気が出鼻をくじかれている。相変わらずの先行き不透明感から、企業が積極的な投資を控えざるを得ない状況にあるため、今後も景気は変わらない。
□	学校〔短期大学〕（進路指導担当）	・保育士、幼稚園教員、小学校教員など福祉・教育系の採用活動に関しては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響は余りみられず、採用規模が縮小することは考えにくい。ため、今後も景気は変わらない。
□	学校〔大学〕（就職担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいるにもかかわらず、感染拡大が止まらない状態だが、それ以上の負の要素が見当たらないため、景気は変わらない。
▲	人材派遣会社（経営戦略担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、求人数の減少の兆しがあるため、景気はやや悪くなる。
▲	求人情報誌製作会社（広告担当）	・今の状況が長引くほどに、新型コロナウイルス禍でもどれだけ対策を講じ、業績を維持できているかが今後の大きな鍵となる。新型コロナウイルスが終息しても、もはや新型コロナウイルス発生前には戻らない。新卒採用においても、より質が求められ、相手の話を聞く力が今後ますます重要になってくる。
▲	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の普及や各種政策の効果により持ち直しの動きが続くことが期待されるが、足元では新型コロナウイルスの感染が急拡大しており、企業業績、雇用、所得環境に影響を及ぼしていることから、景気はやや悪くなる。
▲	職業安定所（事業所担当）	・新規求人数が前年同月比で増加傾向にあるものの、8月になって新型コロナウイルスの感染が拡大し、緊急事態宣言が発出されたことから、先行きは不透明な状況となっている。また、飲食業を中心に雇用調整助成金の相談件数や申請件数も依然として多い状況であり、今後、景気はやや悪くなる。
▲	その他雇用の動向を把握できる者	・新型コロナウイルスの感染者数が爆発的な勢いで増加し、サービス業を中心に多大な影響を与えることから、景気はやや悪くなる。
×	人材派遣会社（支社長）	・まん延防止等重点措置の適用や緊急事態宣言の発出で、現状、企業に対する営業活動はやりづらくなっており、市場の経済活動が停滞することが間違いないため、景気は悪くなる。